

(日進市)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 10 校、中学校 5 校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員		0 人
		地域学校協働活動推進員		4 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	統括コーディネーター		0 人
		地域コーディネーター		0 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 0 校	中 0 校
地域学校協働本部がカバーしている学校数		小 10 校	中 5 校	



(活動の実際)

【活動について】

市内にある4中学校区（分校を除く）ごとに地域学校協働本部を設置し、それぞれに地域学校協働活動推進員1名を配置して活動を推進している。地域学校協働活動推進員が地域と学校をつなぎ、協働の輪が広がるように活動をしている。

【活動内容：日進西中学校区（日進西中学校・西小学校・赤池小学校）】

花壇ボランティア：正面花壇や校内花壇の手入れ、植え替え作業（日進西中学校）

ミシンボランティア：6年生のミシンの授業の補助（西小学校）

運動会ボランティア：運動会で使用するグッズの製作（西小学校）

クラブ活動ボランティア：4～6年生のクラブ活動時の先生の手伝いと生徒のサポート（赤池小学校）

モルモット預かりボランティア：学校で飼育しているモルモットを週末や長期休業中に児童の自宅で預かる（赤池小学校）

【活動で意識していること・工夫していること】

地域の回覧板で活動の案内を入れて地域の方に見てもらえるようにしている。

教員の負担ができるだけ少なくなるように活動ができるようにしている。

(◎成果と●課題)

- ◎授業にサポートが入ることにより、困ったことがあってもすぐに対応することができ、教員の負担が減り、スムーズに進み時間内に終了することができた。
- ◎子供たちのサポートに地域住民が参加することにより、地域住民とのふれあいや世代を超えたコミュニケーションを図ることができ、よい機会になっている。
- 多くの活動で参加者が少なく、多くの方に参加を呼びけるため、地域の回覧板に案内を入れたり、地域の集いの場等で説明したりしているが、思うように集まらないことがある。地域住民への周知や地域で活動している団体等とのつながりを積極的にしていきたいと考えている。
- 地域学校協働活動推進員の確保と育成、活動の引継ぎの方法をどのようにするのがよいか。

(関係者の声)

- ・授業がスムーズに進み、時間内に終了することができた。（教員）
- ・想定以上の参加者で、全ての作業を終了することができ助かった。（教員）
- ・週末のみでも動物とふれあうことができ、小学生未満の兄弟姉妹にもよい影響がある。（保護者）
- ・久しぶりに子供たちとふれあうことができ、楽しく、よい機会となっている。（地域の方）